



あなたの未来に
あした
笑顔と元気を！

スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2021年 春号

〒982-0804 仙台市太白区鉤取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245
E-mail:sato@sendai-komei.jp URL http://www.sato-kazuko.net

一人の声を大切に！100万人の笑顔のために！

急速なコロナ感染拡大で県の緊急事態宣言、全国初となった「まん延防止等重点措置」が発出され、昨年から続くコロナ禍の中で最も厳しい局面を迎えております。苦境にたたされている事業者や市民の皆様のお声に耳を傾け情報提供に努めながら支援拡充、円滑なワクチン接種等に全力で取り組んでまいります。市民の皆様には、一層の感染防止のご協力をお願い申し上げます。

この度、第1回定例会の一般質問、第2回臨時会での質疑や要望活動等のご報告として「さとう和子スマイル通信2021年春号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いです。

2021年5月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

苦境にあえぐ 追加支援等を求めて第9次緊急要望書提出！

4月2日、公明党仙台市議団は郡市長に第9次となる「新型コロナウイルス肺炎の感染防止等に関する緊急要望書」を提出しました。変異株の検査体制の早急な拡充、新型コロナ対応専用病院の開設を県に要望すること、繁華街の感染防止対策の徹底としてアクリル板等の無償配布、飲食店向け感染対策認証制度の創設など7項目を要望しました。



コロナ禍における女性の負担軽減と適切な情報提供に関する緊急要望書提出！

4月2日、公明党仙台市議団は女性議員の方々と郡市長、福田教育長に女性の貧困問題の対策として6項目を要望しました。

- 1 生理用品を防災備蓄品目に加えること。
- 2 経済的理由により生理用品の用意が難しい方への配布。
- 3 小・中・高等学校及び大学等において、生理用品の無償提供。
- 4 配布にあたっては専用カードの活用でプライバシーに配慮すること。
- 5 関係機関・団体(NPO等)と連携し相談体制の構築と居場所の確保。
- 6 生理を隠さなければならない風潮とするのではなく、学校教育や社会全体において適切な情報提供に努めること。

仙台市のお知らせ

仙台市民の65歳以上の方に、新型コロナウイルスワクチン接種のクーポン券(接種券)を発送しました。*昭和32年4月1日以前に生まれた方

4月は「個別接種」と「集団接種」は行いません。

4月はワクチンの供給量が少なく、集団クラスター発生のリスクや帯状帯状のリスクを勘案し、特別養護老人ホームに入居されている65歳以上の方から接種を開始します。接種会場ではまだ予約を受け付けておりませんのでご理解願います。

お問い合わせ 仙台市新型コロナウイルスワクチン接種専用コールセンター
0570-05-5670 【受付時間】 8:30~19:00
(土日祝日も可)

仙台市からのお知らせ

接種対象と受ける際の接種順位
●新型コロナウイルスの接種対象は、接種する日16歳以上の方です。
●ワクチン接種に接種が行われることとなりますので、一定の接種順による接種が行われます。
① 高齢者等
② 障がい者 (令和3年4月1日以前に生まれた方)
③ 高齢者以外で基礎疾患を有する方、高齢者施設等で接種されている方、60~64歳の方
④ それ以外の方
接種方法
新型コロナウイルスのワクチン接種には、①個別接種と②集団接種の2つの方法があります。
●ワクチン、仙台市400円以上の負担額での「個別接種」上、市内13か所で接種が可能な「集団接種」のいずれかを選択が可能です。
●ワクチン接種するには事前の予約が必要です。
予約方法は、詳しいことは決まり次第、改めてお知らせします。
① 仙台市の新型コロナウイルスワクチン接種に関するお知らせのページ
https://www.city.sendai.jp/covidvaccine/info.html

クーポン券の発本

氏名	生年月日	住所	電話番号	備考
山田太郎	1945.03.15	仙台市青葉区	022-123-4567	
鈴木花子	1950.07.22	仙台市太白区	022-234-5678	
田中健一	1955.11.08	仙台市若林区	022-345-6789	
佐藤美穂	1960.05.30	仙台市宮城野区	022-456-7890	
伊藤大輔	1965.09.12	仙台市太白区	022-567-8901	
高橋真由美	1970.02.28	仙台市青葉区	022-678-9012	
山本拓也	1975.06.10	仙台市宮城野区	022-789-0123	
水谷あかり	1980.10.05	仙台市太白区	022-890-1234	
石川誠二	1985.04.18	仙台市青葉区	022-901-2345	
渡辺さくら	1990.08.01	仙台市宮城野区	022-012-3456	
中村健太	1995.12.25	仙台市太白区	022-123-4567	

予約が始まるまで、クーポン券は大切に保管してください！
・クーポン券はワクチン接種の手帳、接種記録簿と併せて大切に保管してください。
・送り先は接種券が登録されている住所になります。
・高齢者施設等へ入居・移住されている方も必要になります。



接種は無料です
※接種券は必ず大切に保管してください。

～ 一般質問 ～

(令和3年2月18日)

◆主な質問項目

●東日本大震災から10年。これまでの取り組みの検証と継続実施・強化

- ・地域防災リーダーの女性育成の拡充、令和2年度で終了する「地域版女性リーダー育成プログラム」事業を2030年まで継続実施、防災会議の女性委員の3割目標へさらなる拡充(令和2年度19.5%)
- ・被災者の健康支援の訪問による支援強化、心のケアにつながる文化・芸術を通してのイベントなど交流支援事業の継続実施、復興公営住宅のコミュニティ形成の支援強化



●秋保地区の活性化について

- ・秋保地区の小学校3校は小規模校の対象となっており、平成22年から交流学习を、平成27年からは地域との意見交換を実施している。将来の秋保地区にとって、地域の活性化や地域活動の拠点として魅力ある、特色ある学校づくりを求め、教育委員会として様々な選択肢を提示しながら今後、意見交換を進めていただきたいと訴えました。
- ・秋保野尻地区の新種桜「秋保足軽紅重」の花見の対応(駐車スペース・人員・アクセスの体制など)について

◎予算等審査特別委員会(2月24日～3月10日)では副委員長を務めさせていただきました。

～ 新型コロナウイルス感染症関連補正予算等審査特別委員会 ～

(令和3年4月16日)会派を代表し質疑しました。

◆ワクチン接種の体制について

質問：3月末に送付された65歳以上の市民へのワクチン接種の通知は不備があり、コールセンターやかかりつけ医等への問い合わせが殺到する状況となった。災害対策会議(4月5日)、臨時会本会議(4月15日)でも求めてきたが、確実に情報を伝えることができるのは再度の郵送による個別通知である。接種会場一覧、予診票を郵送し、特に高齢者への案内は丁寧にすべき。

市長答弁：接種の開始に向け予約方法や接種会場などをわかりやすく、また確実に知らせることは不可欠でございますので、ご提案をいただきました個別通知も含めまして円滑に接種できるよう準備を進めてまいります。



◆その他の主な質問項目

- ・子育て世帯生活支援特別給付金について、全ての対象世帯に支援が届くよう一層の周知強化
- ・まん延防止等重点措置区域内の見回り調査での支援情報等の配布助言
- ・65歳以下の市民へのワクチン接種案内について、接種券・予診票・会場一覧等同封の適切なタイミングでの送付
- ・パソコン・スマホ等の電子申請による接種予約申し込み
- ・集団接種会場において、安心して接種が受けられるよう視覚障がい者の対応、聴覚障がい者については遠隔手話サービスやコミュニケーションボード等活用の対応
- ・感染症拡大防止協力金と時短営業等関連事業者支援金の分かりやすい情報発信の強化

子育て環境充実調査特別委員会

(令和3年1月19日・3月17日)

当委員会で委員長を務めさせていただいております。不登校対策と産後ケアの充実をテーマに毎回、委員相互の活発な議論を重ねております。有識者の意見聴取として、第3回の委員会は「不登校児童生徒への支援と「学びの変革」と題して広島県教育委員会の平川理恵教育長(オンライン)、第4回は「不登校児童生徒への支援体制の拡充と連携推進」と題して、多様な学びを共につくる・みやぎネットワークの中村みちよ代表とふとうこうカフェinせんだいみやぎの武山理恵代表理事に講演をいただきました。仙台市への提言に向けて取り組んでまいります。

* 教育機会確保法とは

一人ひとりに合った学びの場を保障するための法律。(2016年制定)
大まかなポイントとして休養の必要性、学校以外の学びの場の大切さ、公民連携等がある。2019年10月25日の文科省の通達により「学校復帰」のみを目標にするのではなく「社会的自立」を目指すことが明記された。

NPO 法人登校拒否・不登校を考える全国ネットワーク編集・発行された冊子



皆さまの声をカタチにしました!

ご遺族の手続きを一元化する窓口「お悔やみコーナー」が設置されます!

今年度は12月に若林区役所に設置され 特別委員会では、太白区役所他4か所は来年度に設置予定です。ハンドブックも作成されます。2019年、先進的取り組みをしている石川県小松市を会派視察し求めておりました。昨年9月の決算等審査特別委員会ではコロナ禍でご家族を亡くされたご遺族のお声や自分自身も経験し早期の設置を強く訴えました。

■ 仙台市営のいずみ墓園に合葬型のお墓である「新形式墓所(仮称)」の実施設計費が令和3年度予算に計上されました!

2016年から市民のニーズのもう一つのタイプとして安価な納骨堂の整備を何度も求めていたものです。今後、整備の方向で進むことになりました。

■ 台風19号被害対応として富田字八幡中付近の農業用水路にスクリーン設置



■ 鉤取2丁目17付近の冠水対策

■ 今年2月から震災遺構仙台市立荒浜小学校の英語字幕のみだった震災映像に日本語字幕が付きました。館内ガイド資料もA4版からA3版へ拡大し見やすく改善されました。

■ 茂庭台南入口から北入口間の県道仙台村田線の歩道の根上り対策、今年度も継続工事实施

■ 茂庭字中ノ瀬東付近の道路補修・冠水対策



視察・活動

■2020年度みやぎ生協・仙台市議懇談会参加 (1月18日)

■第40回仙台市宅地保全審議会出席 令和元年台風19号により被害があった青葉区双葉ヶ丘1丁目地区の対応状況等について (1月22日)

■一般社団法人フリースペースつなぎ中村みちよ代表理事の講演「不登校・ひきこもりを考える」研修会(オンライン)参加 (1月30日)

■震災遺構山元町立中浜小学校の語り部参加

(3月6日)



地域交通「ぐるりんあきう」念願の出発式参加

広大な秋保地区にとって県道のみ路線バス運行で住民の足の確保が長年の課題でありました。地元住民が中心となって「秋保地区の交通を考える会」を立ち上げ検討を重ね、仙台市の支援拡充が後押しとなり1月18日、試験運行にこぎ着けました。ロゴマークは秋保大滝のイメージ。「ぐるりんあきう」の名付け親は馬場小学校の2年生。ぐるは秋保をぐるぐる回る。りんは馬場小学校のキャラクター「ばばりん」から付けたということです。地域の足として定着するよう、これからも力を尽くしてまいります。



地元関係者の皆様と

■東日本大震災仙台市追悼式

(3月11日)



若林区荒浜にあるモニュメント「荒浜記憶の鐘」

■放課後等デイサービス事業所との意見聴取 (3月15日)



あきうあしがるべにがさね 世界に一つだけの桜「秋保足軽紅重」が開花！

仙台藩の番所が置かれた秋保野尻地区に、江戸時代に植えられた一本の桜。樹齢270年。昨年4月に「野尻交流カフェばんどころ」を訪れた日本花の会・桜の名所づくりアドバイザーの高階道子さんによって偶然発見されました。(同年7月に新種と正式認定)この桜の特徴は、一本の木に通常

5枚の花びらと6~8枚の花びらが混じっていて非常に珍しいとのこと。砂漠の中で金を見つけるような発見で貴重な桜だということです。4月7日、桜の柵と看板が完成し花見に訪れた際、偶然、高階道子さんにお逢いし、お話を伺うことができました。まん延防止等重点措置の発出により「ばんどころ」は営業を休業しましたが、予想以上の花見客でありました。これからも秋保の新しい名所として取り組んでまいります。

